

岡山フィルハーモニック管弦楽団

第87回 定期演奏会

岡山シンフォニーホール Presents

初・高松公演!

PROGRAM

スメタナ
歌劇「売られた花嫁」序曲

ショパン
ピアノ協奏曲第1番

チャイコフスキー
交響曲第6番「悲愴」

指揮
高関 健

©K.Miura

ピアノ
清水 和音

©Yuji Hori



※当初の予定から変更になりました

2026.3.8 [日] 開演 14:00
(開場 13:00)

レクザムホール 大ホール

(香川県県民ホール) 香川県高松市玉藻町 9-10

S席 5,500円 A席 4,400円 B席 3,300円 B(ユース)席 1,000円

[岡山シンフォニーホール・岡山フィル友の会発売日] 2025年12月12日(金)

[一般発売日] 2025年12月19日(金)

お問い合わせ

TEL: 086-234-7177 FAX: 086-234-7178

MAIL: oka_phil@okayama-symphonyhall.or.jp

プレイガイド

● 県民ホールサービスセンター
TEL: 087-823-5023 (10:00~18:00)

● 岡山シンフォニーホールチケットセンター
TEL: 086-234-2010

● 岡山芸術創造劇場ボックスオフィス
TEL: 086-201-2200

● 岡山県音楽文化協会
TEL: 086-224-6066

● きんざや
TEL: 086-222-3244

● イープラス
<https://eplus.jp/>

● チケットぴあ
<https://t.pia.jp/>
Pコード: 287-989

● ローソンチケット
<https://l-tike.com/>
Lコード: 63211

● 岡山シンフォニーホール /
岡山芸術創造劇場
オンライン・チケット



※「岡山シンフォニーホール・岡山フィル友の会」会員は10%割引。
※B席ユースは19歳以下に限る(学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます)

※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合は入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。
※当ホールには駐車場がありません。公共交通機関のご利用をお願いします。

主催: 公益財団法人岡山文化芸術創造 後援: 香川県/高松市/高松商工会議所

共催: 香川県県民ホール指定管理者 あなぶき文化振興コンソーシアム、岡山市、岡山県、OHK岡山放送、岡山県音楽文化協会

オーケストラの日



桐朋学園在学中にカラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝。ベルリンに留学しヘルベルト・フォン・カラヤンのアシスタントを務めた。タンゲルウッド音楽祭でシナード・バーンスタイン、小澤征爾らに指導を受け、1981年にベルゲン交響楽団を指揮してヨーロッパにデビュー。1983年ニコライ・マルコ記念国際指揮者コンクール第2位。1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝を経て、1985年1月に日本フィル定期演奏会で日本デビュー。国内オーケストラはもとより、ウィーン交響楽団、オスロ・フィルハーモニー管弦楽団、デンマーク国立放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、クラウンフォーラム・ウィーン、ブラハ放送交響楽団、ケルン放送交響楽団などに客演。2013年2月と2017年4日にはサントクペルブルグ・フィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮、世界に名だたる名門オーケストラから豊富な響けを引き出し聴衆と楽員から大絶賛を受けた。

オペラでも新国立劇場での團伊玖磨「夕鶴」、ザ・カレッジ・オペラハウスでのブリティッシュ・ピーター・グライムズをはじめ、2019年3月はウラジオストクとサンクトペテルブルグで「夕鶴」、2021年4月には新国立劇場公演ストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」とチャイコフスキー「イオランタ」を指揮、作品の魅力を存分に伝えて高い評価を得ている。

広島交響楽団音楽監督・常任指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団正指揮者、大阪センチュリー交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督（現名誉指揮者）、札幌交響楽団正指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者などを歴任し、現在東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者（2015年4月～）、富士山静岡交響楽団首席指揮者（2021年4月～）、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者（2023年4月～）を務める。

2009 年のピエール・ブーレーズ京都賞受賞記念ワークショップではブーレーズから、
イツァーク・パールマン、ミッシェル・マイスキー、ギドン・クレーメル、ミハイル・プレ
トニョフ等の世界的ソリストや作曲家、特にマルタ・アルゲリッチからはシCHEDロ
ン作品の日本初演等 3 回の共演を通じてその演奏を絶賛されるなど絶大な信頼を得
る、緻密なスコア分析からスケールの大きな音楽を作りだす名匠。第 4 回渡邊暁雄
音楽基金音楽賞 (1996 年度)、第 10 回齋藤孝雄メモリアル基金賞 (2011 年)、第
50 回サントリー音楽賞 (2018 年度) を受賞。NHK 等の番組にも定期的に出演する
など、幅広い活躍を続けている。東京藝術大学名誉教授。

X (旧 twitter) @KenTakaseki

岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受け、岡山にゆかりのある演奏家を中心に構成された岡山県初のプロオーケストラ。1992年に創設された。

以来、世界の著名な指揮者、ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的な役割を担っている。

2013 年には初の首席指揮者としてハンスイェルク・シェレンベルガーが就任。また、2022 年度からは、秋山和慶がミュージックアドバイザー（現在は名誉ミュージックアドバイザー）に就任し、一層の飛躍を図っている。

 @okayamaphil
  @okayamaphil
  岡山フィルハーモニック管弦楽団【公式】

X @shibakenoke 柴 x ケンのつぶやき

(岡フィル音楽主幹「柴」と事務局員「ケン」が、ゆる〜く不定期に日々をつぶやきます)

受賞歴

— 平成 12 年 第 1 回岡山芸術文化賞グランプリ受賞 — 平成 21 年 岡山県教育関係功労者表彰
— 平成 15 年 第 4 回福武文化奨励賞受賞 — 平成 24 年 山陽新聞奨励賞受賞
— 平成 16 年 第 1 回マルセン文化賞受賞



完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト。

ジュネーヴ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981 年、弱冠 20 歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共演し、広く活躍している。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。

1995年秋から2年にわたって行われた、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全 32 曲演奏会は、その完成度を新聞紙上で高く評価され、ライブ録音がリリースされた。これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースし、各誌で絶賛された。2024年10月には『清水和音の芸術』と銘打たれ、そのベートーヴェン ピアノ・ソナタ全集、ソニーミュージック時代、RCA 時代の全てのCDが再リリースされている。

2011年には、デビュー 30 周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第 1 番～第 4 番とパガニーニの主題による狂詩曲の全 5 曲を一度に演奏するという快挙を成し遂げた。2014 年から 2018 年の 5 年間では年 2 回のリサイタル・シリーズ「清水和音ピアノ主義」を開催。幅広いレパートリーで聴衆を魅了した。デビュー 35 周年を迎えた 2016 年 5 月には、ブラームスのピアノ協奏曲第 1 番及び第 2 番を熱演。同年 4 月からは、年 6 回の室内楽シリーズ「芸劇ランチコンサート」を開始。デビュー 40 周年となった 2021 年秋には「清水和音 ピアノの祭典」と題し、ソロから室内楽まで 4 時間を超えるプログラムで大きな存在感を示した。毎年春に開催している「三大ピアノ協奏曲の饗宴」では、ベートーヴェン「皇帝」、チャイコフスキー第 1 番そしてラフマニノフ第 2 番の 3 曲を一気に披露するなど、精力的な活動が続けている。

桐朋学園大学・大学院 教授。

会場アクセス



JR 高松駅から徒歩 8 分
各方面から JR 利用、終点「高松」駅下車で
徒歩 8 分